お知らせ

２０２６年１１月１１日
NTT東日本株式会社 福島支店

NTT東日本福島支店長 大橋 真孝が福島県「あったかふくしま観光交流大使」に就任
～福島の魅力発信と地域課題解決を通じ、交流・関係人口の拡大に貢献～

NTT東日本株式会社 福島支店（支店長：大橋 真孝、以下 NTT東日本福島支店）支店長の大橋 真孝が下記のとおり福島県の「あったかふくしま観光交流大使」に就任しましたのでお知らせします。

「あったかふくしま観光交流大使」は、福島県の魅力や観光情報を広く発信し、県への理解促進と交流人口の拡大につなげることを目的として任命される福島県の観光大使制度です。

大橋は現在2度目の福島勤務であり、東日本大震災当時にも福島県内で通信インフラの復旧・復興に携わりました。現在は福島支店長として、安定的な通信サービスの提供に加え、自治体や企業、地域の皆さまと連携し、ICTやNTTグループのアセットを活用した地域課題の解決に取り組んでいます。

今回の就任にあたり、自然、食、歴史・文化などの魅力に加え、復興、防災、脱炭素など、未来へ挑戦する福島の姿を広く発信し、交流・関係人口の拡大と地域の持続的な発展に貢献してまいります。

記

1. 就任概要

（1）就 任 名 称　　福島県「あったかふくしま観光交流大使」
（2）就 任 者 名　　NTT東日本株式会社 福島支店 支店長 大橋 真孝
（3）就　任　日　　2026年8月12日

2. 就任にあたってのコメント

～NTT東日本 福島支店長 大橋 真孝～

「このたび、福島県の「あったかふくしま観光交流大使」に就任する機会をいただき、大変光栄に感じております。福島県は、東日本大震災からの復旧・復興をはじめ、仕事を通じても、一人の人間としても、多くのことを学ばせていただいた大切な地域です。

今回の就任は、福島支店の社員一人ひとりが、通信インフラを守り、地域の皆さまとともに課題解決に取り組んできた活動の積み重ねによるものと受け止めています。

今後は、自然、食、温泉、歴史・文化に加え、復興、防災、脱炭素など、未来へ挑戦する福島の姿も広く発信し、「福島を訪れたい」「福島と関わりたい」と思っていただける方を増やしてまいります。」

3. 地域活性化に向けた主な取り組み

（1）土湯温泉における地域資源とICTを活用した地域活性化

NTT東日本 福島支店は、土湯温泉の「まちWi-Fi」の整備や、温泉熱とICTを活用した納豆製造実証など、地域資源とデジタル技術を組み合わせた地域活性化に取り組んでいます。2025

年5月には大橋が「土湯温泉観光アンバサダー」に就任し、地域の皆さまと連携しながら、土湯温泉の魅力発信と交流人口の拡大に取り組んでいます。

（2）郡山市における地域防災の強化

NTT東日本 福島支店は2025年10月、郡山市、ヤマト運輸株式会社、プロロジス、株式会社フクダ・アンド・パートナーズと災害時の避難者支援や物資の緊急輸送等に関する協定を締結しました。「福島郡山LLタウン」を活用し、災害時の情報共有や災害支援物資の輸送、平時の備蓄品管理・防災情報連携のデジタル化など、官民連携による地域防災力の強化を進めています。

（3）浪江町の「なみえ水素タウン構想」への協力

NTT東日本　福島支店は、浪江町が推進する「なみえ水素タウン構想」への参画・協力しています。NTT浪江局舎での燃料電池の活用や、通信管路などの既存アセットを活用した水素輸送の検討を通じ、持続可能な地域社会の実現と、新たな産業・交流の創出への貢献をめざします。

（4）福島の魅力と挑戦の発信

観光資源だけでなく、復興、防災、脱炭素、新産業創出に挑む地域の姿を発信します。観光で訪れる方に加え、仕事や共創を通じて継続的に福島と関わる方を増やし、交流・関係人口の拡大につなげてまいります。

以上

【本報道発表に関するお問い合わせ先】
NTT 東日本　福島支店　広報担当
佐藤・二階堂・本間　fuku_kisou2-gm@east.ntt.co.jp